

2023年8月15日

各位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ 株式会社 北陸銀行

カーボンニュートラルLPガスの導入について ~民間企業として北陸初の取り組み~

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行(頭取 中澤 宏)は、脱炭素に向けた取り組みとして、2023 年 8 月よりカーボンニュートラル LP ガスを、大城エネルギー株式会社(代表取締役社長 西本 和喜夫、能美市)と契約し、導入いたします。

大城エネルギー株式会社の契約としては初の民間企業となります。

ほくほくフィナンシャルグループは、2021 年 2 月に環境方針の制定・公表、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD(注 1))への賛同表明を行い、2023 年 6 月に 2030 年度カーボンニュートラル目標を設定しました。本件は、これらの方針に基づいて地球温暖化防止への取り組みの一環として実施するものです。

これまでも、富山県営水力発電所から生み出される電力を活用する「とやま水の郷でんき」、太陽光発電所「ほくほくソーラーパーク(現在建設中)」、金沢市内9支店でのカーボンニュートラル都市ガスの導入など、再生可能エネルギーの導入を進めています。今後も CO2 排出量削減に向けてさまざまな施策に取り組むことで、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

記

1. 内容

概 要	天然ガスの採掘から消費に至るまでの工程で発生する CO2 等の温室効果ガスを、森林保全などの別の取り組みによってオフセット(相殺)し、発生する CO2 を実質的にゼロとみなすカーボンニュートラル LP ガスを購入して、脱炭素社会の実現に貢献
開始日	2023年8月
対象施設	北陸銀行能美支店

2. 本件の CO2 排出相当量

年間約6トン(検討時点の直近1年間の実績を基に算出)

3. 該当する SDGs の目標











SDCs は Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された 2030年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。

ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs 宣言」を表明しました。

注1: Task Force on Climate-related Financial Disclosures: 2015 年 12 月に金融安定理事会(FSB) が設立した国際的な支援組織。低炭素社会への円滑な移行のために、気候変動関連リスク・機会の評価と財務への影響の開示を行うよう提言している

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

ほくほくフィナンシャルグループ SX推進部 TEL: 076-423-7331

